

平成 30 年度 アセンブリ II プロジェクト申請書

プロジェクト	スペシャルオリンピックス日本・愛知” サッカー”
主な活動場所	<input type="checkbox"/> 学内 <input type="checkbox"/> 病院内 <input checked="" type="checkbox"/> 学外
担当教員	[所属・氏名] 医療科学部・臨床検査学科 市野直浩、刑部恵介
内 容	[プロジェクトの概要] スペシャルオリンピックスとは、知的障害のある人(アスリート)たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織である。本プロジェクトでは「サッカー」のプログラムにボランティアとして参加する。 スペシャルオリンピックス日本・愛知 http://son-aichi.jp/index.html
	[具体的な活動内容] 主な活動内容としては、5月～7月初旬の日曜日(10:00～12:00)に行われるサッカープログラムにボランティアとして参加し、サッカー指導あるいは指導補助を行う。前述の期間の中で6回程度の実施日が設定され、そのうち3回以上参加する。
	[活動に参加することで得られるスキル(社会人基礎力)] 知的障害のある人(アスリート)との関わりの中で、コミュニケーションを取るとき、あるいは指導をしようとするときなど、それぞれの場面で「どうしたらよいか?」を常に考えて行動する必要がある。そのような状況の中「考え抜く力」、「前に踏み出す力」が養われる。また、本プロジェクトで得られる経験は、将来、医療人として社会に貢献していく際に、必ずプラスになるはずである。
	[受け入れチーム数] ※ 5～8名/1チーム <u>2</u> チーム 【プロジェクト全体で <u>12</u> 名】
	[活動を予定している時間帯や日付など] 活動予定日時：5月～7月初旬にかけての日曜日(10:00～12:00)6回程度を予定。 それ以外にも必要に応じて大学にて打合せ等を行う。 活動予定場所：名古屋市立南養護学校(名古屋市熱田区)
	[その他] 知的障害についての特別な知識は特に必要ありません。障害のある方とサッカーを楽しんでくれる学生を募集しますが、可能であればサッカー経験者が望ましいと思います。女性でも大丈夫です。 知的障害者に対するボランティア活動であることを十分に理解し、藤田保健衛生大学の学生として節度とやさしさ、思いやりを持って障害のある方、あるいはそのご家族の方に接することができる、それが最も大切な条件です。